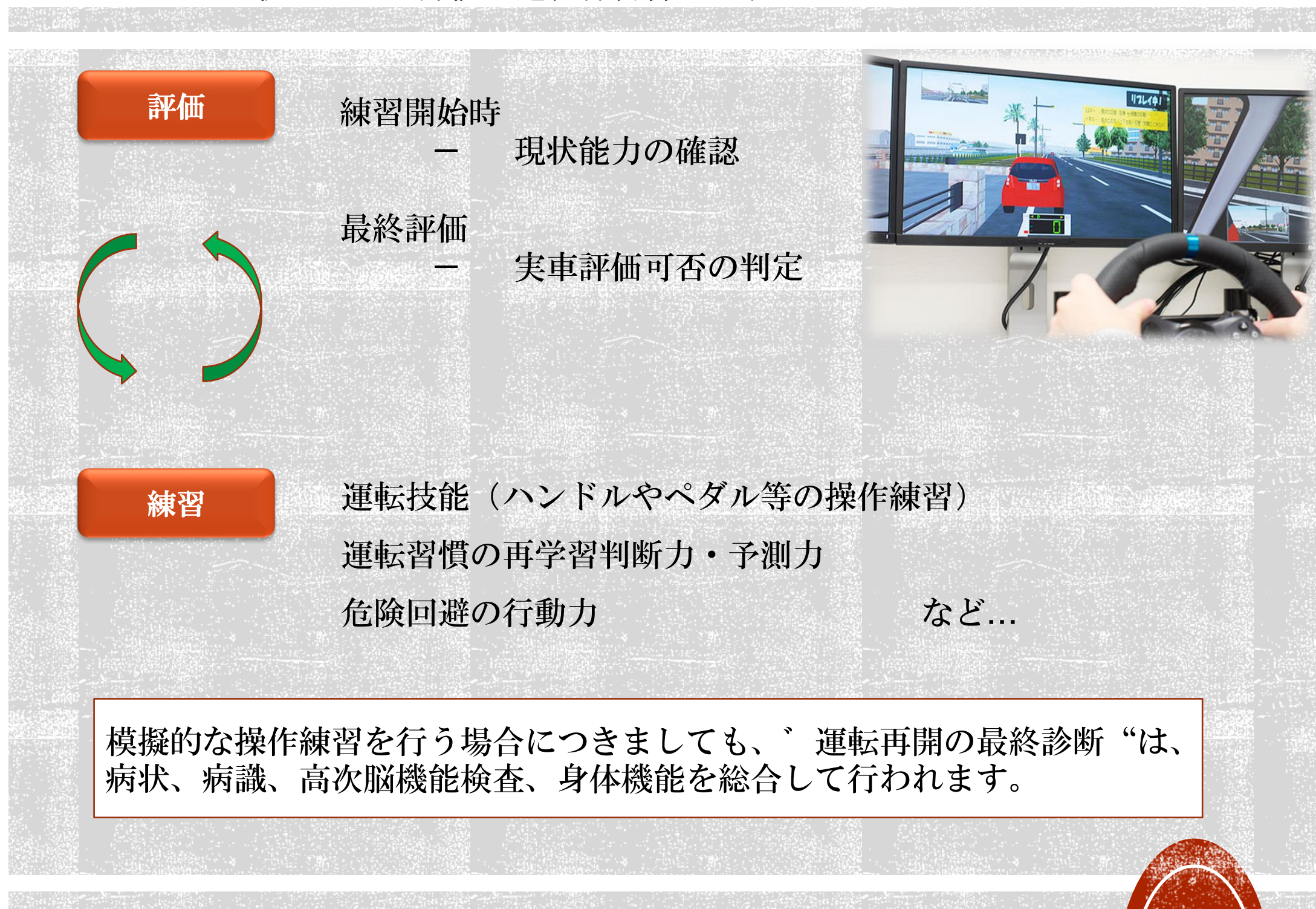


3. ドライビングシミュレータ

シミュレータを使い、適正評価と運転練習を行います。



模擬的な操作練習を行う場合につきましても、` 運転再開の最終診断 “は、病状、病識、高次脳機能検査、身体機能を総合して行われます。

Q & A

Q. シミュレータを使った訓練はどのような内容ですか？

A. 大きく分けて2つの内容になります。

1つは「運転技能」で、アクセルやブレーキの操作、ハンドル操作の訓練です。もう1種類は「運転習慣の再学習」です。ご病気前と同じように運転できる感覚をお持ちであっても、実運転で思わぬエラーが起きることがあります。そのため、改めてご自身の運転技能と判断力や予測力、瞬時の危険回避行動力を認識していただきながら再学習いただきます。コースは複数ございますが、基本的には市街地走行訓練を重ねていただきます。